

○令和4年6月9日 環境建設委員会の審査を行いました。

県議会の各委員会では、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っておりますが、今回は、コロナ禍の状況を鑑みて、現地視察に代え、県議会の委員会室に説明者を招くなどして、取組内容について意見聴取する形で行いました。

環境建設委員会では、今年度のテーマを「循環型社会の形成について」及び「河川砂防・住宅行政について」と定めています。

まず、循環型社会の形成に向けた先進的な取組として、株式会社富士クリーンから、太陽光パネルのリサイクル事業の内容やこれからの課題などの説明を受けた後、質疑を行いました。



次に、中条川離島砂防事業について、現地（小豆郡土庄町）とリモート中継で結び、小豆総合事務所から、事業概要や施行計画などに関する説明を受けた後、質疑を行いました。



最後に、一の谷川総合流域防災河川事業について、現地（観音寺市吉岡町）とリモート中継で結び、西讃土木事務所から、事業概要や施行計画などに関する説明を受けた後、質疑を行いました。

